**Discover OSAKI　おらほのニュース発信します！**

**練習の成果を披露！ 公民館まつり**

10月9日、「ありがとう、中央公民館！第39回公民館まつり」が開催されました。令和4年3月で中央公民館が閉館するため、現施設での開催は今年が最後となりました。

　大崎市民会館では、23団体が合唱や楽器演奏、太極拳や踊りなど、日頃の練習の成果を披露し、客席から大きな拍手が送られました。中央公民館では、絵画や絵手紙、木目込み人形など、丹精込めて制作された作品が展示され、訪れた人を楽しませていました。

　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和元年度、2年度は中止となった公民館まつり。出展者は「中央公民館での最後の展示。無事に開催できてよかった」と笑顔で話していました。

写真：優しい音色で、観客を癒したハーモニカの演奏

**ヨーロッパ生まれの「ボッチャ」を楽しみました！**

10月10日、松山B＆G海洋センターで、ニュースポーツ「ボッチャ体験会」が行われ、未就学児から高齢者まで26人が参加しました。

　ボッチャは、パラリンピックの正式種目で、脳性麻痺など比較的重い運動機能障がいのある人のために、ヨーロッパで考案されたスポーツです。ジャックボールと呼ばれる白いボールに赤・青のそれぞれ6個のボールを投げたり、転がしたり、他のボールにぶつけたりし、いかに近づけられるかを競います。老若男女、障がいの有無に関わらず、だれもが一緒に楽しめるスポーツです。

　この日は、3対3で競い合い、高齢者のチームと対戦した子どもたちは「お年寄りのチームの方が強いな」と、夢中になって競い合い、スポーツの秋を楽しんでいました。

写真：みんなでボールに集中！

**vol.3　いきいき百歳体操の団体を紹介！**

**「団地」（鹿島台地域）**

福芦団地は、平成28年10月に発足、15人程だったメンバーが、今では34人の大所帯。発足当時からのレジェンドや、活動を支えるサポーターメンバーも多数います。

　コロナ禍により、毎週金曜日の9時からと10時30分からの2部に分かれて活動しています。

　百歳体操を続けることで、体力を維持できることを感じていて、1月に予定している体力測定が楽しみです。何よりも、メンバーに会えることが嬉しく、元気の源になっています。

写真：今年89歳の佐々木さん。毎週かかさず参加する

DVDを見ながら体操する2部のみなさん

**横綱白鵬関 力士生活20年間お疲れさまでした！**

おおさき宝大使の横綱白鵬関が引退したことを受け、労のねぎらいと感謝を込めて、10月4日、市役所正面玄関に横断幕を掲げました。

　東日本大震災では、被災者の慰問激励や市民とのちゃんこ鍋交流などに訪れたりと、多くの支援で市民に元気と勇気を与えていただきました。

　親方としての今後の活躍に期待します。

**OSAKI Culture**

**おおさきカルチャー**

**おおさき文化を創るいろいろなもの。**

**本、音楽、スポーツ、こころを豊かにする遊びの情報をお届けします。**

『森は考える 人間的なるものを超えた人類学』

エドゥアルド・コーン 著亜紀書房 刊

ジャングルで人と遭遇した肉食のジャガーが、人を襲うのか否かを何で判断するのかなど、アマゾン川上流の森に暮らす、ルナ族のもとで調査をした民俗誌。

『記憶の森を育てる意識と人工知能』

茂木健一郎 著　集英社 刊

人類はどのように自らの知性を磨けばよいのか。意識とは何かを考え続ける脳科学者は「歩こう、話そう、森を育てよう、すべての記憶を土として」と提案します。

『牡蠣の森と生きる』

畠山重篤 著　中央公論新社 刊

気仙沼の牡蠣養殖者が森に木を植える活動を始めた理由。自身の少年時代から東日本大震災を乗り越え、現在までを語ります。「読売新聞」に連載「時代の証言者」の書籍化。

『物語の森へ』

東京こども図書館 編・刊

児童文学作品の中から選りすぐりの1,600冊を、あらすじ、本の魅力とともに記したブックリスト。児童文学には希望が描かれています。大人もぜひ。

『大森林の少年』

キャスリン・ランスキー作ケビン・ホークス 絵　あすなろ書房 刊

悪性のインフルエンザから命を守るため、10歳のマーベンは、北の大森林の木材伐採場に一人向かいます。作者の父の実話で、絵から雄大な自然が感じとれます。

**図書館だより　電話番号22-0002**

Vol.183 「森へ行きましょう」

森は、太古から人が生きていくための場所として、食料をはじめ、多くの恵みを与えてくれました。樹木の香り、葉を渡る風、落葉を踏みしめる感触は私たちの心を癒してくれます。

　森とは、『広辞苑』（第7版）に「樹木が成り立つ所」と書かれています。時には、樹木を「森」と置き換え、多く集まっていることを例えることがあります。古今東西さまざまな視点から森を紹介します。さあ、森へ行きましょう。素敵なことを見つけに！

中止している「おはなし会」の代わりとして、希望する子どもを対象に、個別に絵本などの読み聞かせをします。職員まで声掛けください。

**11月の移動図書館「きらり号」**

|  |  |
| --- | --- |
| 2日㈫　 | 大貫地区公民館（10:35～11:35）沼部公民館（13:05～14:00）ウジエスーパー田尻店（14:25～15:20） |
| 4日㈭　 | 古川清滝地区公民館（9:45～10:30）真山地区公民館（11:00～11:45）有備館の森駐車場（13:40～14:25） ウジエスーパー岩出山店（14:50～15:35） |
| 5日㈮・19日㈮　 | 松山町駅前区集会所（9:50～10:35） 下伊場野水辺の楽校駐車場（11:10～11:55）三本木総合支所駐車場（13:40～14:25） 南谷地集会所（14:50～15:40） |
| 24日㈬　 | 鳴子公民館（10:10～10:55）川渡地区公民館（11:20～12:05）あ・ら・伊達な道の駅（13:30～14:15）スーパーセンタートラスト岩出山店（14:45～15:30） |
| 25日㈭　 | 鬼首地区公民館（10:40～11:25）中山コミュニティセンター（13:05～13:50）湯めぐり駐車場（14:15～15:00） |
| 26日㈮　 | 松山公民館（9:50～10:35）鹿島台総合支所駐車場（11:05～12:05）鹿島台公民館（13:25～14:25）旧鹿島台第二小学校（14:55～15:25）  |
| ※悪天候などの事情で、運行を中止・変更する場合があります。 |